



九品仏地区 社協だより No.190

世田谷区社会福祉協議会
ココロ

発行者：九品仏地区社会福祉協議会
事務局：社会福祉協議会 九品仏地区事務局
世田谷区奥沢 7-35-4
九品仏まちづくりセンター内
☎070-3946-9797
<https://www.setagayashakyo.or.jp>



親子 de 遊ぼうリトミック(2/14)

九品仏地区社協と子育てサロン「つぼみ」がコラボして開催しました。0～1 歳くらいのお子さんと保護者 10 組が九品仏地区会館 2 階の大広間に集まりました。

石川陽子先生（全日本リトミック音楽教育研究会）による楽しい絵本の読み聞かせや、キーボードのリズムに合わせたお子さんとのスキップ。あつという間の 1 時間でした。



第 3 回「九品仏 男 day 塾」を開催しました(2/17)

前回の男 day 塾「奥沢城址の寺 浄真寺」では、「新奥沢線」と「奥沢海軍村」の話も聞きたかったという声が多くあり、奥沢地誌保存会の染野さんに再びお話いただきました。

講座の町会回覧が始まると反響が大きく、定員 15 名を上回る 17 名の申し込みがありました。

当日は、小学生とお父さんの親子、大学生、会社員、高齢の方など多世代の男性が参加されました。



始まる前から会場は地域の歴史好き、電車好きの熱い想いに包まれ、染野さんのお話が始まると皆さんメモを取りながら熱心に聞いておられました。講話の後に少ない時間でしたが、参加者の簡単な自己紹介と感想タイムがありました。

印象深かったのは、奥沢で生まれ育ち、黒柳徹子の自伝の著書にも出てくる自由が丘にあった小学校「トモエ学園」に当時通っていたと云われる方のお話でした。

その頃に体験した戦争のことや、平和と言論の大切さについて朴訥に語られ、会場が感動で静まり返りました。

また、八幡中学校の第一期生と三期生だと言う方々が、当時の先生のお名前をあげて懐かしく語られるなど、どの方も興味深い話をされました。お子さんが八幡中に通っている親御さん同士が、帰り際に挨拶をされている姿もありました。今回のように参加した全ての方々が講座をきっかけに繋がりを持てるような企画を又、事務局で考えたいと思っています。

九品仏地区にお住まいの皆様からの、「こんな講座を聞いてみたい」「こんなことだったら話せるよ」などのご提案も是非、お聞かせいただけましたら幸いです。



食で応援プロジェクトについて

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、必要とされる方へお届けする活動も 5 年目となりました！
現在は、MUJI 無印良品 自由が丘店、
たまでんマルシェでも回収のご協力を頂いています。

回収場所・無印良品自由が丘 2 号館 1 階
食品フロア出入口付近 給水機前
営業時間：10：30～20：00

・たまでんマルシェ
アビターレ玉川田園調布前庭
(玉川田園調布 2-13-19)
次回 4/21 (日)
原則 毎月第三日曜日に開催

九品仏複合施設前での「食で応援…」は、
5 月下旬を予定しております！
引き続き、ご協力をお願いいたします。

